

Curves®

The power to amaze yourself.®

——明日の自分にきっと驚く

Business Report

Vol. 6

2022.9.1- 2023.8.31



会員数

77.7万人

+2.2万人
(前年同期末比)

内、オンラインサービス
利用会員数*

4.3万人

*店舗とオンラインのハイブリッドサービス
「おうちでカーブスWプラン」およびオ
ンラインフィットネス「おうちでカーブス」
のみご利用者の合計

2023年8月期実績

国内店舗数

1,962店舗

出店数 25店舗 閉店数 10店舗

純増数 +15店舗
(前年同期末比)

チェーン売上高

713.8億円

110.8%
(前年同期比)

内、会員向け物販
売上高

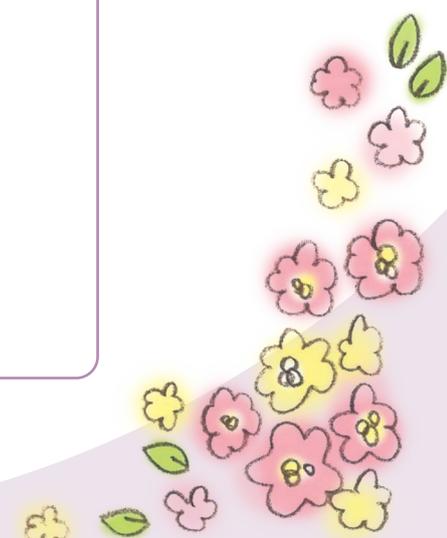
174.0億円

106.6%
(前年同期比)

\\ POINT //

当期のポイント

- 売上高、営業利益は計画を上回って着地
売上高：通期300億円(前年同期比109.1%)
営業利益：通期 38億円(前年同期比140.4%)
- チェーン年間売上はコロナ前を超えて過去最高に
- 会員数は計画を下回るも回復基調は変わらず
(前年同期末比+2.2万人)



コロナから着実に回復 当社グループ売上高、チェーン年間売上は コロナ前を超えて過去最高に

代表取締役社長 増本 岳



1. 当期（2023年8月期）の市場環境、決算のポイントについて教えてください。

当社グループ（当社及び連結子会社）は主力事業である「女性だけの30分フィットネス カーブス」などを通じて健康寿命の延伸に寄与し、社会課題の解決に貢献する「地域密着の健康インフラ」として、顧客サービス強化による会員満足度向上、会員数拡充、店舗網拡大に努めております。

当期末の会員数は、前年同期末比2.2万人純増の77.7万人（オンライン会員を含む）、店舗数は前年同期末比15店舗増の1,962店舗となりました。2020年8月期以来、3期ぶりの店舗数純増となります。

おかげさまで、サービス産業生産性協議会が実施する日本版顧客満足度指数（JCSI）調査において9年連続第1位（フィットネス部門）となるなど顧客満足度の一層の向上に努めた結果、2023年6月に実施した既存会員の会費価格改定の影響もなく、月次退会率はコロナ前の水準以下に抑えることができました。また新規入会募集キャンペーンでは、TV、WEBを中心としたメディアミックスマーケティングおよび地域密着の販促活動を展開したことにより、コロナ下以降に注力してきたヤング層（50～64歳）の入会増において着実な成果を上げることができました。当期末の会員数は当初計画を下回りましたが、回復基調にあります。今後も引き続きマーケティング効率の改善をしていくとともに、顧客満足度の一層の向上により強みであるクチコミ紹介を伸ばし、会員増の実現をしてまいります。

会員向け物販は、会員様への「食生活の相談」を強化した結果、5月にプロテインの定期契約者数が過去最高となり、当期の会員向け物販収入は過去最高となりました。

これらにより、当期のチェーン売上（フランチャイズ店を含めた会費入会金売上および会員向け物販売上の合計額）は713億円となりコロナ前を超え過去最高となりました。

利益についても計画を上回りましたが、これは、コロナ禍でダメージを受けた事業基盤を早期に回復させるため戦略的なマーケティングを展開したことに伴う広告宣伝費の増加などが要因です。現在、利益の段階的回復を進めている段階であり、当期は会員数の回復によるフランチャイズ加盟企業からの広告分担金供出額の増加、マーケティング効率改善により、広告宣伝費が前年同期比9億円減少しております。

メンズ・カーブスは当期5店舗を新規出店し、全17店舗となりました。男性向けの集客ノウハウを磨き上げるなど、足元の強化を優先しています。直近新規出店した店舗は好調な立ち上がりをしており、今後の多店舗展開に向けて引き続きノウハウの磨き上げを行ってまいります。

こうした取り組みの結果、当期の売上高は前年同期比109.1%、コロナ前を超えて過去最高の300億円となりました。営業利益は同140.4%の38億円、経常利益は同116.0%の38億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同113.5%の25億円となりました。

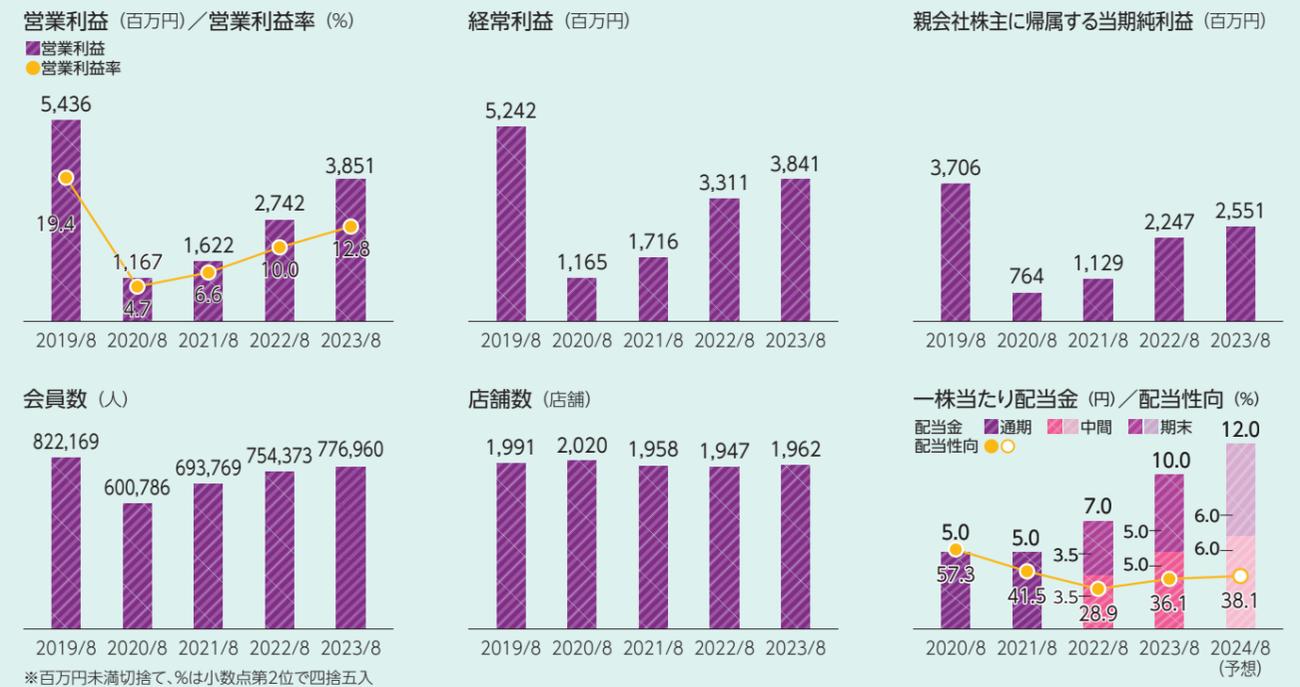
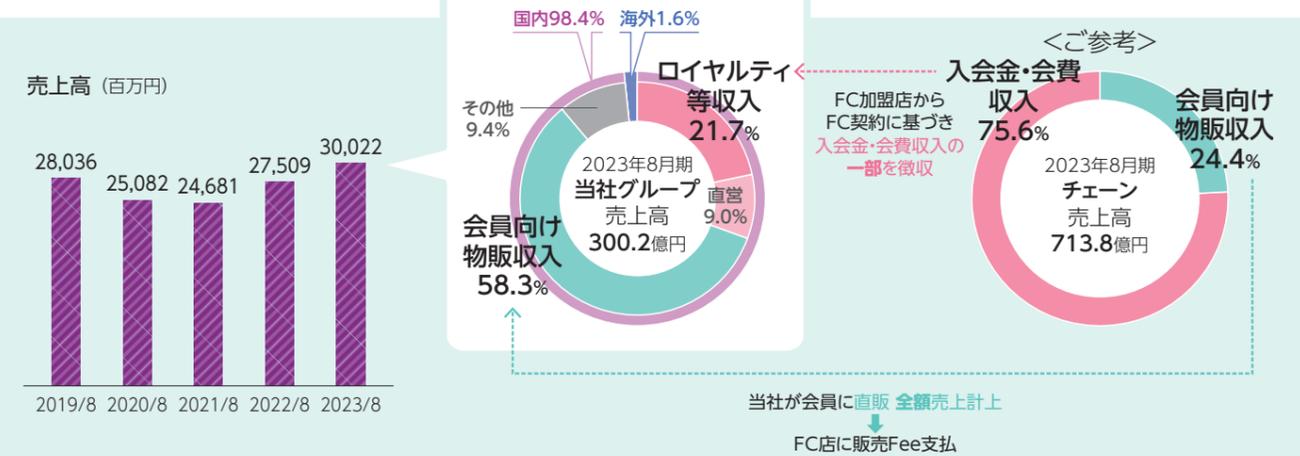
「地域密着の健康インフラ」として社会的責務を果たすことの意義は今後ますます高まっていきます。引き続き、事業を通じた社会課題の解決に向けて全力を尽くしてまいります。今後とも皆様のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

トップメッセージ P3に続きます ▶▶▶

▶財務ハイライト
<https://www.curvesholdings.co.jp/ir/highlight/>



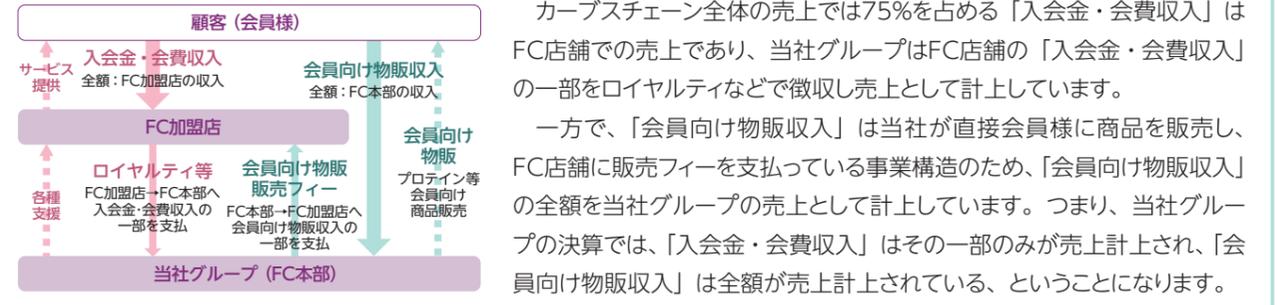
決算説明映像にて詳しくご説明しております。
ぜひご覧ください。
<https://www.curvesholdings.co.jp/ir/library/presen.html>



よくあるご質問

Q 売上高構成について、プロテインなどの売上が50%以上を占めていますが、物販に偏っていませんか？

A 2023年8月期のカーブスチェーン全体の売上では「入会金・会費収入」が約75%、「会員向け物販収入」が約25%であり、物販に偏った収益構造のビジネスモデルとはなっておりません。にもかかわらず、当社グループの売上では、「会員向け物販収入」が58.3%となるのは、当社グループの主たる事業がFC本部事業であるためです。



カーブスチェーン全体の売上では75%を占める「入会金・会費収入」はFC店舗での売上であり、当社グループはFC店舗の「入会金・会費収入」の一部をロイヤルティなどで徴収し売上として計上しています。

一方で、「会員向け物販収入」は当社が直接会員様に商品を販売し、FC店舗に販売フィーを支払っている事業構造のため、「会員向け物販収入」の全額を当社グループの売上として計上しています。つまり、当社グループの決算では、「入会金・会費収入」はその一部のみが売上計上され、「会員向け物販収入」は全額が売上計上されている、ということになります。

ページ上部の円グラフに注目ニャ



2. インフレや円安進行の影響について教えてください。

インフレによるエネルギーコストの上昇をご懸念されている方もいらっしゃるかと思います。しかしながら、当社が運営するカーブスは、店舗の大きさも小規模でありプールや風呂などの設備もございません。また、カーブスで使用するフィットネス機器はすべて油圧式であり電力を必要としないため、エネルギーコスト上昇の影響は非常に軽微です。

円安進行による影響につきましては、主にのれん・商標権償却費の増加というかたちで販管費に現れます。のれん・商

標権は、カーブス総本部である米国Curves International, Inc.社を2018年に買収した際に発生したものです。のれん・商標権はドルベースで年間1千万ドルの償却を行っており、円安進行により、ドル建てでは同額でも円換算後の償却額が増加し、販管費の増加要因となります。当期は円安進行により償却額が前年同期比2億円増加いたしました。なお、これは償却費ですのでキャッシュ・フローには影響はございません。

3. 2023年6月に月会費の価格改定をしています。価格改定の背景を教えてください。

カーブスは創業期より、「働く人の満足度」向上が「顧客満足度」を高め売上利益につながっていくとの経営思想のもと、グループの社員はもちろんのこと、フランチャイズ加盟店も含めた従業員の待遇向上に戦略的に取り組んでまいりました。今年6月に1会員当たりプラス500円、月会費の価格改定をさせていただきました。このことによりフランチャイズ加盟店の粗利益を向上させ、フランチャイズ加盟店の現場最前線で働くインストラクターの待遇向上へつなげていく考えであ

り、チェーン一丸となって取り組んでおります。今後、採用環境はより一層厳しくなっていくでしょう。我々は創業期からのさまざまな取り組みの結果、接客サービス業において比較的高い採用競争力を有しておりますが、今後のさらなる採用競争力の向上、人材育成の強化、組織力強化を通じて、一層のお客様満足度の向上を実現し、チェーンの土台を強くしていく取り組みを進めていく考えでおります。

4. 2024年8月期の業績見通しを教えてください。

	2023年 8月期実績	2024年 8月期予想	増減
売上高 (億円)	300.2	340.0	+39.7 (113.2%)
営業利益 (億円)	38.5	47.0	+8.4 (122.0%)
経常利益 (億円)	38.4	46.5	+8.0 (121.0%)
親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)	25.5	29.0	+3.4 (113.7%)
期末会員数 (万人)	77.7	81~82	+3.3~4.3 (104~106%)
期末店舗数 (店舗)	1,962	1,982	+20 (101%)

2024年8月期の業績予想はご覧の通りです。売上高は会員数の増加と会員向け物販の売上増加により2023年8月期対比10%超の340億円を予想しています。引き続き会員数の回復を図るとともに、プロテインに次ぐ新たな会員向け物販商品の発売も計画しています。また、営業利益は2023年8月期対比8億円増の47億円を予想しています。これは主に、売上高増に伴う売上総利益の増加、マーケティング効率改善等による広告宣伝費の減少を見込んでいる一方、人件費の増加、円安進行により前述いたしましたのれん・商標権の償却額が増加すると見込んでいるものです。

5. 中長期でどのような会社、事業に成長させていきたいとお考えでしょうか。

当社は、「地域密着の健康インフラ」を目指し、社会課題の解決に貢献していくことを第一義として経営をしております。今後ますます高齢化が進んでいく日本において、「国民の健康寿命延伸」は喫緊の課題です。

1人でも多くの方に会員となっただき、運動を続けて健康になっていただく。そして、思い描く幸せな人生を歩んでいただきたい、その想いに変わりはありません。いえ、むしろコロナショックを経て、より一層想いは強くなっています。今後

も引き続き既存カーブスの成長を図っていくとともに、メンズ・カーブスなどの新業態開発にも力を入れてまいります。ひいては、日本のノウハウを携え、重点地域である欧州をはじめ、世界中の社会課題解決をすべく取り組んでまいります。今は、コロナを越えたその次に向けて、着実に歩を進めているところです。しっかりと次の成長に向けた足場を固めることに注力し、しかるべき時期に皆様へ将来の計画をお示しできるよう取り組んでまいります。

よくある
ご質問

カーブスグループのサステナビリティを1分でおさらい!

▶IRサイト
「サステナビリティ情報」
<https://www.curvesholdings.co.jp/sustainability/index.html>



サステナビリティ基本方針

『地域密着の健康インフラ』を目指し、社会課題の解決に貢献します。

当社グループは創業から掲げる経営理念に基づき『地域密着の健康インフラ』として社会課題の解決に貢献することを第一義として経営をしております。2022年11月に「サステナビリティ基本方針」を策定し、サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）と取り組みテーマを発表。お客様、フランチャイズ加盟店、ともに働く人達を含めたステークホルダーの皆様とともに、社会・環境をより良くしていくことに努めることでサステナビリティ経営を実践してまいります。

右上のIRサイト「サステナビリティ情報」で詳細情報を公開しておりますのでぜひご覧ください。



自治体などとの協業、社会貢献活動の状況を教えてください。

▶マテリアリティ5 地域社会への貢献
<https://www.curvesholdings.co.jp/sustainability/materiality05.html>



自治体・医療機関等と連携し健康づくりに取り組むほか、カーブス・フードドライブに注力しています。



TOPICS 1

東北初！カーブスジャパンが石巻市と健康づくりの推進に係る包括連携協定を締結

カーブスジャパンは7月11日、宮城県石巻市と同市の健康づくりに関する取り組みを推進するため「健康づくりの推進に係る包括連携協定」を締結しました。東北の自治体とこうした協定を結ぶのは初となります。健康づくりイベントの実施や健康啓発活動等の取り組みを通じ、市民の健康意識を高め、健康寿命を延ばすことを目指します。石巻市には7月18日に全国17店舗目となるメンズ・カーブスもオープン。男女ともに健康づくりをサポートしてまいります。



TOPICS 2

カーブスジャパンが上尾中央総合病院と「患者紹介に関する協定」を締結

カーブスジャパンは、上尾中央総合病院と「患者紹介に関する協定」を締結し、8月1日より連携を開始しました。カーブスと心臓リハビリテーションの連携を行う病院としては埼玉県初です。上尾中央総合病院では、心臓リハビリテーションの患者さんが外来移行後も、患者さんご自身が主体となって継続して心臓リハビリテーションに取り組める環境整備に注力しています。そこで、心臓リハビリテーションとの連携の実績があるカーブスジャパンが民間スポーツジムとして上尾中央総合病院と連携し、埼玉県央地域の9店舗が参加することになりました。患者さんの再発・再入院を予防し、健康寿命延伸を目指す取り組みに協力してまいります。

▶医療関係者の皆さまへ
<https://www.curves.co.jp/medical/>



TOPICS 3

第16回 カーブス・フードドライブを実施

フードドライブはご家庭の食品を募り、最寄りの福祉施設へお届けするボランティア活動です。余っている食品を廃棄前にお持ちいただくことで、食品ロスの削減にもつながります。2007年に始まり16回目となった2023年は、1月16日から2月15日まで、全国約2,000店舗15万3,400人が力を合わせ、214トンの食品を集めました。集まった食品は児童養護施設など769か所の施設・団体にお届けいたしました。全国のメンバーさんの力により、大きな支援を可能にしています。

▶カーブス・フードドライブ
<https://www.curves.co.jp/convey/food/>



参加者数 約153,400人 | 食品の量 約214トン



ABOUT CURVES

「女性だけの30分フィットネス カーブス」は、メインの顧客を50歳以上の女性にフォーカスし、既存の運動施設や自宅での運動への不満・不安・不便という「不」の解決を目指す独自のビジネスモデルが特徴です。「運動が苦手」「年齢による体力低下が心配」など、さまざまな悩みを抱えた女性が、「1回わずか30分、予約不要」で手軽に運動を続け、無理なく成果を出せるよう、ていねいな運動指導や、親身なコミュニケーションを大切にしています。

顧客満足度を追求したサービス

1 手軽に、誰でも、何歳でも!

- 顧客層は50歳以上の女性を中心に
- 運動に苦手意識を持っている会員が約8割
- 効果の高い運動プログラム

2 1回わずか30分、予約不要!

- 好きな時間に来店が可能
- 待ち時間なし
- 生活圏への出店

3 運動が楽しく続く

- ていねいな運動指導
- インストラクターの親身なコミュニケーション
- 女性同士のコミュニティ



カーブス独自の30分運動プログラムは、筋力トレーニング、有酸素運動、ストレッチの3つの運動をバランスよく組み合わせた、短時間で効率よく実施できるプログラムです。

お客様のお声・クチコミをご紹介 ▶
<https://www.curves.co.jp/voice/>



会社情報 / 株式情報 (2023年8月31日現在)

会社概要

会社名 株式会社カーブスホールディングス
所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-1 芝浦ルネサイトタワー11F
TEL: 03-5418-9922(代表)
設立 2005年2月*
資本金 848,666千円
U R L <https://www.curvesholdings.co.jp/>
*カーブスジャパン設立日 カーブスホールディングスは2008年10月設立

株式情報

発行可能株式総数 320,000,000株
発行済株式総数 93,857,493株 (自己株式123株を含んでおります。)
大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ヨウザン	21,328,000	22.72
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,407,700	10.02
腰高博	9,240,000	9.84
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	8,085,085	8.61
増本岳	5,109,941	5.44
株式会社アイエムオー	3,784,000	4.03
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED	2,599,500	2.76
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,355,200	2.50
腰高修	2,087,700	2.22
坂本真樹	2,077,447	2.21
増本陽子	2,077,447	2.21

(注) 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式123株を控除して算出しております。「株式給付信託 (J-ESOP)」及び「株式給付信託 (BBT)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式1,800,000株については、自己株式に含めておりません。

株主メモ

証券コード 7085
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場
事業年度 9月1日から翌年8月31日まで
配当金 8月31日
受領株主確定日 中間配当を実施する場合は2月末日
定時株主総会 毎事業年度終了から3ヵ月以内
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
おおよび電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <https://www.curvesholdings.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。)

株主還元方針

配当政策

配当については、将来の事業展開と財務体質の健全化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向50%を目標として実施していくことを基本方針としております。

●2023年8月期配当 中間5.0円 期末5.0円

株主優待

毎年8月末日現在の株主名簿に記載された100株(1単元)以上の株主様に、一律500円のクオカードを進呈いたします。

▶カーブス
<https://www.curves.co.jp/>



▶メンズ・カーブス
<https://www.curves.co.jp/mens/>

